

平成 28 年度 協働のまちづくりモデル事業について

1 協働のまちづくりモデル事業について

(1) 概要

市民との参画と協働によるまちづくりを推進するため、①今まで市が行ってきた事業を協働の理念に基づき実施する団体や、②新たな公共・公益的分野の事業を実施する団体に対し補助を行うもので、地域で活動している団体などが自ら企画・提案し、市と協働して行う事業に対し補助する制度です。

(2) 対象となる団体

- ① 主に市内で公共・公益的な活動を行う団体であること。
- ② 会員が 5 人以上いる団体で、団体に規約・会則等が整備されていること。
- ③ 収益を目的とした団体でないこと。

(3) 補助の対象事業

- ① 団体が事業のテーマを提案し、団体自ら企画・実施する事業（市民提案事業）
- ② 市が事業のテーマを指定し、団体自ら企画・提案・実施する事業（行政指定テーマ事業）

(4) これまでの採択事業

別紙のとおり

2 今年度の協働のまちづくりモデル事業について

(1) 今年度のポイント

これまでどおり、先導的な協働のまちづくりモデル事業となる市民提案事業に対して補助を行うとともに、具体的な行政課題解決に資する事業である行政指定テーマ事業を募集し、事業立ち上げに必要となる部分について補助を実施します。

(2) 今年度のテーマ

「地域活動の核となる新たな場の創設及び地域活動実施事業」

住みよい地域社会の実現に向けて「自分たちの地域は自分でつくる」という意識を醸成するため、地域活動を行う場を創ることや、その場所で行う地域コミュニティを活性化する活動やイベントを実施する事業について補助を実施するものです。

具体的な事業（例）

- ・各地域におけるサロン活動などの地域づくり活動
- ・都市公園における花壇の整備、植栽活動

市民提案型協働モデル事業応募・採択事業一覧

年度	団 体 名	事 業 名	事業内容	採択	補助金額
27	ホワイトヒルズガーデン	「まちなか花のオアシス事業」	公共地を利用した市民の憩いの場の創出	○	10万円
	サークル・ネット	「食に学ぶ 糖尿病等の生活習慣病重症化の予防と改善」	糖尿病等の生活習慣病の低減、重症化予防、を図るため、タウンミーティングの開催や小冊子の作成	×	
	白岡スポーツクラブ	「市内の自然林・竹林の保護活動」	し、可能な限り自然の状態での維持・管理するとともに、目指す子どもたちの環境保全の意識を高めるため、自然林・竹林等の保護活動に関連するイベントを開催	○	8万2千円
26	がん患者会すみれ	「第2回がんフォーラム in しらおか」	市民に対する「がん」の啓蒙と周知のため、大学教授による講演・患者体験談・パネルディスカッションを実施	○	10万円
	ファーム&ガーデン白岡	「空き家対策フォーラムと空き家を活用したイベントの開催」	空家所有者、地域住民等に対するフォーラムの開催及びハーブオイルやオリーブオイル石鹸づくりなどを行うイベントの実施	×	
	白岡市まちづくり研究会	「里親制度による公園の一部管理事業」	アダプトプログラム（公共施設等の管理を市民が担う里親制度）により、総合運動公園の花壇の管理と整備を実施	○	6万円
25	ファーム&ガーデン白岡	ムーンライトフェスティバル及び農業 体験と食育	都市近郊の農地と古民家を利用した手作りのコンサート（ムーンライトフェスティバル）及び茶豆収穫と通じた農業体験と食育の実施	○	10万円

24	くきCAP	安心して暮らせる地域づくり 推進事業	CAP※（子どもへの暴力防止）プログラムを 町内の小学校（１校）で実施 ※Child Assault Prevention：子ども 暴 力 防止	×	
	白岡市まちづくり研究会	白岡を元気にするまちづくり 講座	まちづくりリーダー養成講座として、講義、 ワークショップ、タウンウォッチングを通じ て、白岡お宝地図の作成及び２７項目の白岡 自慢を選定した。	○	１０万円
	ワーク埼玉	新しい白岡をつくるコーディネーター養成講座	町職員と住民の「協働のまちづくり」のノウ ハウを学ぶ場を提供するとともに、NPOや コミュニティビジネスの担い手を養成する。	×	